

取っかし 財津の旅日記

— 慣れない運転で首がったよ —

あい愛らず県内での一人旅です。今回は庭瀬の上流に位置する**足守**に行ってきました。**足守**といえば**近水園**(おみずえん)と🍈メロンの産地 位しか思い浮かびませんが…。観光拠点の「足守プラザ」をめぐりて車で出発。180号線の渋滞などのため約1時間かかって到着。国道429号から**足守川**に架る**葵橋**を渡った途端昔の町並を車で走るといった不思議な感覚にみまわれました。足守プラザでヘルシーな昼食を頂いた後、散策マップ(プラザにあります)を見ながら、通りをプラバ。町並を現代に残すというのは、家の中を改装しつつも、経済面、生活面において大変なご苦労があるだろうと頭の下がる思いがします。今回一番の見どころは、昭和48年に岡山市に寄贈された後、解体保存された県下唯一の家老級武家屋敷**杉原家**です。なる程、門構えからしてすごい。中間部屋と**茶室**を左右にもつ長屋門を入ると、正面に堂々とした唐破風の屋根をもつ**式台**つき玄関があります。右手中門を入れば玄関の間に続き**二の部屋・一の部屋**をお庭から見る事ができます。**庭**は小さいながら遠州流で良く掃き清められています。これらの部屋はすべて表向き。藩主を迎える折など特別な時に使われる場所のようでした。書院造りの華美を廃した中に質実清廉な美しさがあり、清々しい気持ちになりました。玄関から左に廻れば、武家の平素の生活の場をうかがい知ることができます。裏庭のすみに**黒土**がこんもり。丁度**永仙**が可憐に咲いていましたが、昔は菜園だったのでは?と、武家の後しい生活振りをみた気がしました。又、廊下ぐたいの奥の**内蔵**と家の中心にある**仏間**の間取りを見た時、どこかで同じ様な間取りを見た気が。そうそう倉敷の「大橋家」で見たよ。尚老繁盛を願った商家と雰囲気が違うのです。武家の**仏間**は、柱が逆目になっていて、先祖を祀ると共に自刃(切腹)の場として用意されているという事を初めて知りました。武家として覚悟をもって生きるという厳しさ、矜持(誇り)を感じた次第です。

家老屋敷から、どこか懐かしい趣きのある**足守小学校**を横に見て、白樺派の歌人**木下利玄**(14代藩主)の生家と近水園へと向いました。**桜**の季節はさぞかし美しく池に映えるだろうと思われるのですが、今は静寂そのものです。**木下家**は、小藩とはいえ、豊臣家から「**五三の桐**」紋の使用を許された家柄であり、又幕末には大阪に適塾を開いた**緒方洪庵**を輩出しています。今回は**足守**の文化水準の高さと地元の方々の郷土への誇りを強く感じた旅でした。ただ一つ残念なのは、交通の便が悪すぎる事です。1時間に1本の吉備線「足守駅」から「足守プラザ」まで4km…ちょっと遠い…。中鉄バス大井線は運休。国道180号は渋滞が多い。何とかならない? セッかく**足守**良い所なのに…とはいえ、無料駐車場・無料見学料に助けられ、今回も1000円の小旅行でした。



鹿田薬局

第60号

楽楽ニュース

岡山市北区厚生町 2-7-15 (086)226-3711



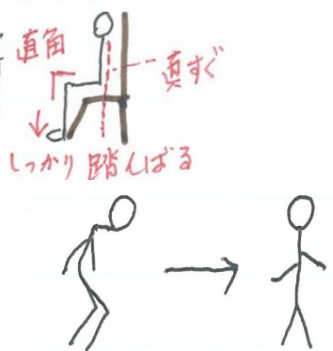
古い町並み

何才になっても歩ける身体づくり…歩くことの大切さ

今、私(財津)は、自分の姿勢を正しく保つことと闘っています。もともと猫背で運動嫌い、通勤時間0の私は、全身骨折している**骨粗鬆症**です。65才過ぎから色々故障がちでヒザ、足裏・股関節と、ひどくはないけど、身体を動かすたびに**よころしょ!**なのです。

- この痛みたちから逃れる術は、歩くことにつきる様です。注意点は正しい姿勢で → **難しく考えず まず歩きましょう**
- ★ **すぐ疲れる 動作がする**) ので歩けない方に… 天然型コエンザイムQ10が全身細胞のエネルギー供給を助け **疲れにくい** 身体をつくれます。
 - ★ **やる気がでない 外へ出たくない**) ので歩けない方に… **能活精(のうかつせい)**が脳神経細胞を増やし、意欲的、楽しい脳を作ります。
 - ★ **ヒザ、腰が痛くて**) 歩けない方に… **医薬品コンドロイチン**がクッション効果で痛みをとり歩ける足にしてくれます。

さあ、それぞれの体調に合わせて、とにかく外歩きしましょう。



お花プレゼント キャンペーン

令和3年2月25日(木)・26日(金)・27日(土)

処方箋以外の商品を税込5,000円以上お買い上げの方にステキなお花をプレゼントいたします。



外観

内装

